

川崎市議会議員 いわくま ちひろ

中学校給食の方式は?

民主党市議団
連載No.60

所属する市議会総務委員会の行政視察で北九州市を訪問してきました。調査内容は、中学校給食の実施方式についてです。川崎市議会では、全会派一致の下、平成23年3月「**中学校完全給食の早期実現を求める決議**」を採択しています。新市長が就任し、

平成28年度からの導入が決定していますが、現在、その方式について研究が進められています。主な方式は、●**中学校に調理室を建設する直営方式** ●**給食センターを建設するセンター方式** ●**民間調理場(食缶)から配送する食缶方式** ●**小学校**



川崎市議会議員
ちひろ
いわくま千尋

- 昭和50年生まれ 39歳
- 英国国立ウェールズ大学卒業
ロンドン大学大学院研究生
専門は国際政治学
- 国際派議員として、子どもから大人まで英語学とキャリア教育を教える。毎週日曜日は、イトーヨーカドー溝口店前で市政報告を継続中!(7年7カ月)

の調理室で調理し中学校へ配送する親子方式 ●**民間事業者が調理したお弁当を配送するデリバリー方式**などが挙げられます。市長は、PFI方式で給食センターを建設することを選挙公約としていましたが、これについては初期投資額が莫大なものになってしまいますので、個人的には、子どもたちに対し安全で温かい給食を提供すること、初期投資額と運営費などコスト面から考えると、食缶方式が現実的ではないかと考えています。給食は、単に食べるだけが目的ではありません。配膳することやマナーなど子どもたちの食育の観点もあります。今後あらゆる手法を議論し早期実現に向けて尽力します。

いわくま ちひろ プロフィール

昭和50年2月26日生まれ ●成人して一週間目にカバンひとつで海外修行に出る。●奨学金を受けながら、英国国立ウェールズ大学卒業。英国国立ロンドン大学大学院研究生・専攻は国際政治学 ●海外在住約8年 ●海外から日本を見て「教育」や「社会」に危機感を覚え政治の道を決意する。 ●衆議院議員秘書 ●公立中学校英語教育アドバイザー・英語講師。FMラジオパーソナリティ。

★いつも、ご一読いただきありがとうございます m(_ _)m★

ご意見・ご要望お待ちしております!

e-mail
chihiro1890@yahoo.co.jp

FAX
044-245-4135

